

I&N 隠岐

背景とともに楽しむ周遊商品で
自然資本を管理する新しい仕組みづくり

島根県立隠岐高等学校 ジオパーク研究

2年8班 関谷隼 平田雅貴 中村心海 稲葉明海 大田夢乃



目次

01 自然資本の保全の現状

02 隠岐エコナビゲートPJ

03 実証の結果

04 実践からの気づき





隠岐ジオパーク内で

自然資本の保全を持続的にする、

新しいお金の流れづくり

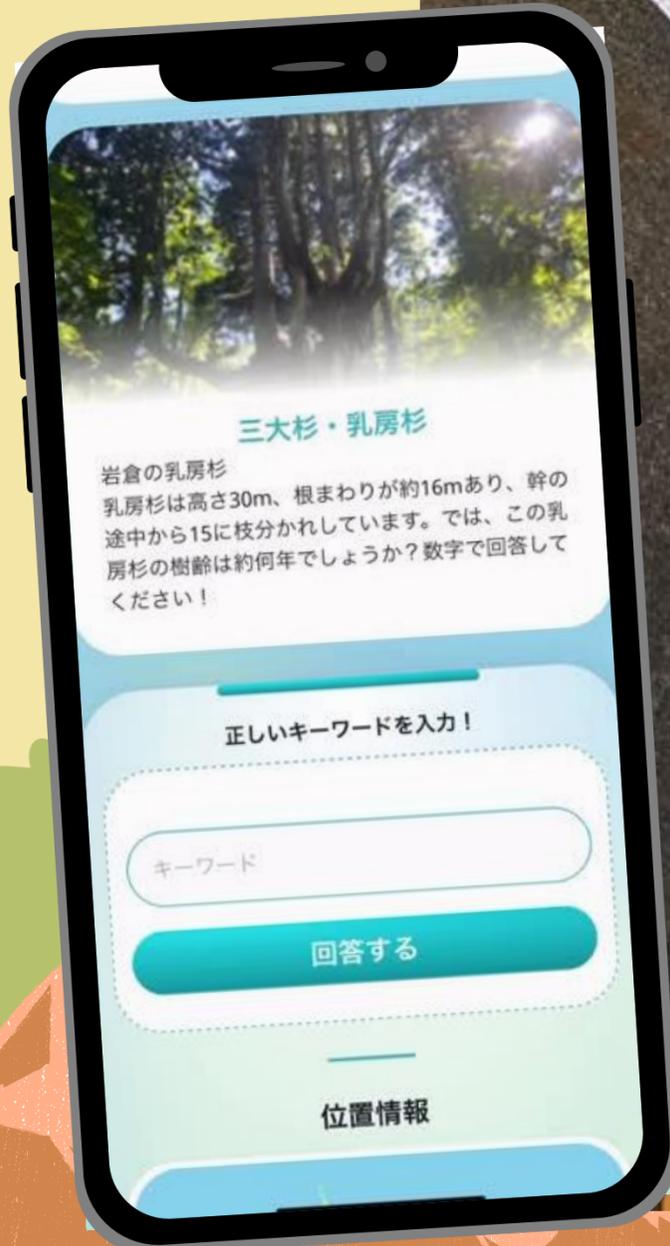
▶環境を守るための行動を、経済とつなげる

周遊アプリ (販売価格1,000円)



記念カードを購入し
QRコードを読込

- ★島内各地のミッション
- ★ポイント達成特典
- ★ランキングでも勝負!

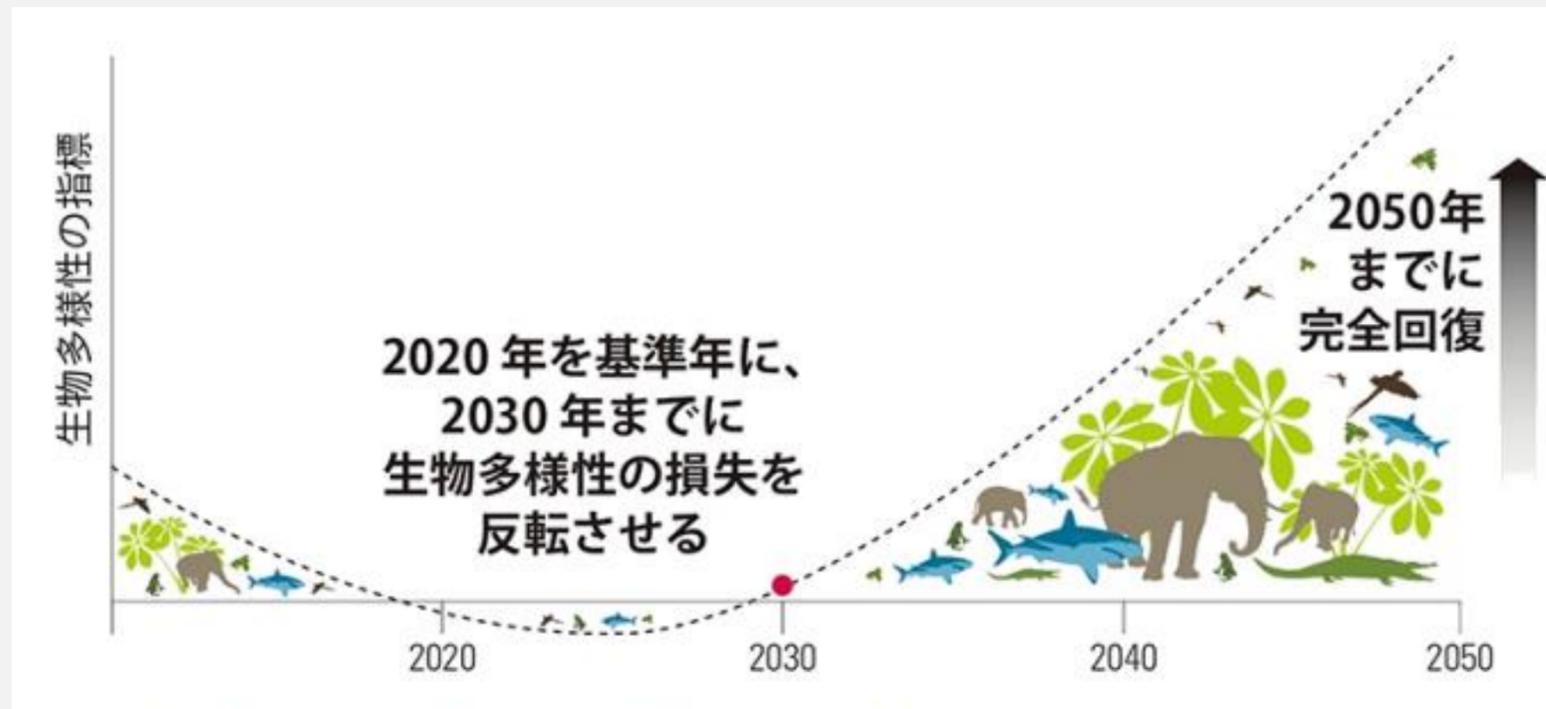


隠岐自然館前にて販売している様子

ネイチャーポジティブ事業の高まりと隠岐ジオパークの活動

NECソリューション イノベータ(株)

日本で早くから取り組み、実証事業を展開



ネイチャーポジティブ（自然再興）…
2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せるという構想

隠岐ユネスコ 世界ジオパーク

地質遺産を保全し
科学研究や教育、地域振興等に活用

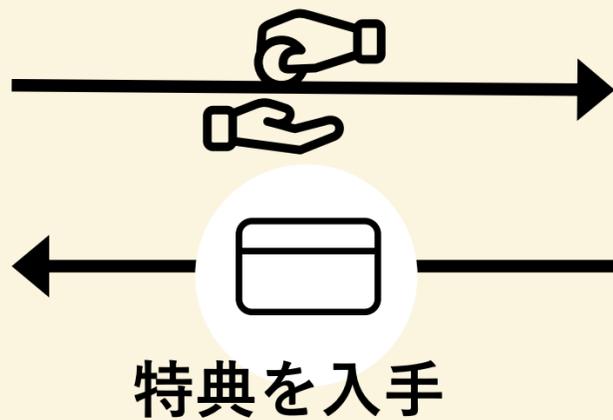


隠岐エコナビゲート 全体イメージ

自然資本保持地域
(隠岐)



自然資本の保全を理解した
利用料の支払い



インタープリテーション

新たな気づきを提供



周遊コンテンツ

適切な訪問スポットへの誘導、
ミッションや新しい情報の提供

特典



NECソリューションイノベータ(株)と
(一社) 隠岐ジオパーク推進機構と連携

📍 島内各地

10000P

オキノウサギを激写せよ

隠岐の哺乳類の中ではヒトに次いで大きな生物
運が良ければオキノウサギと遭遇できます！

- ★ 道中も周りを意識して見る
- ★ ポイント獲得を通して、生物の生態に興味を持てる
- ★ レア度から夢中になって探せる
- ★ 周りの人に話したくなる

体験に結びついた
情報で理解を深める



道中も
楽しんで！



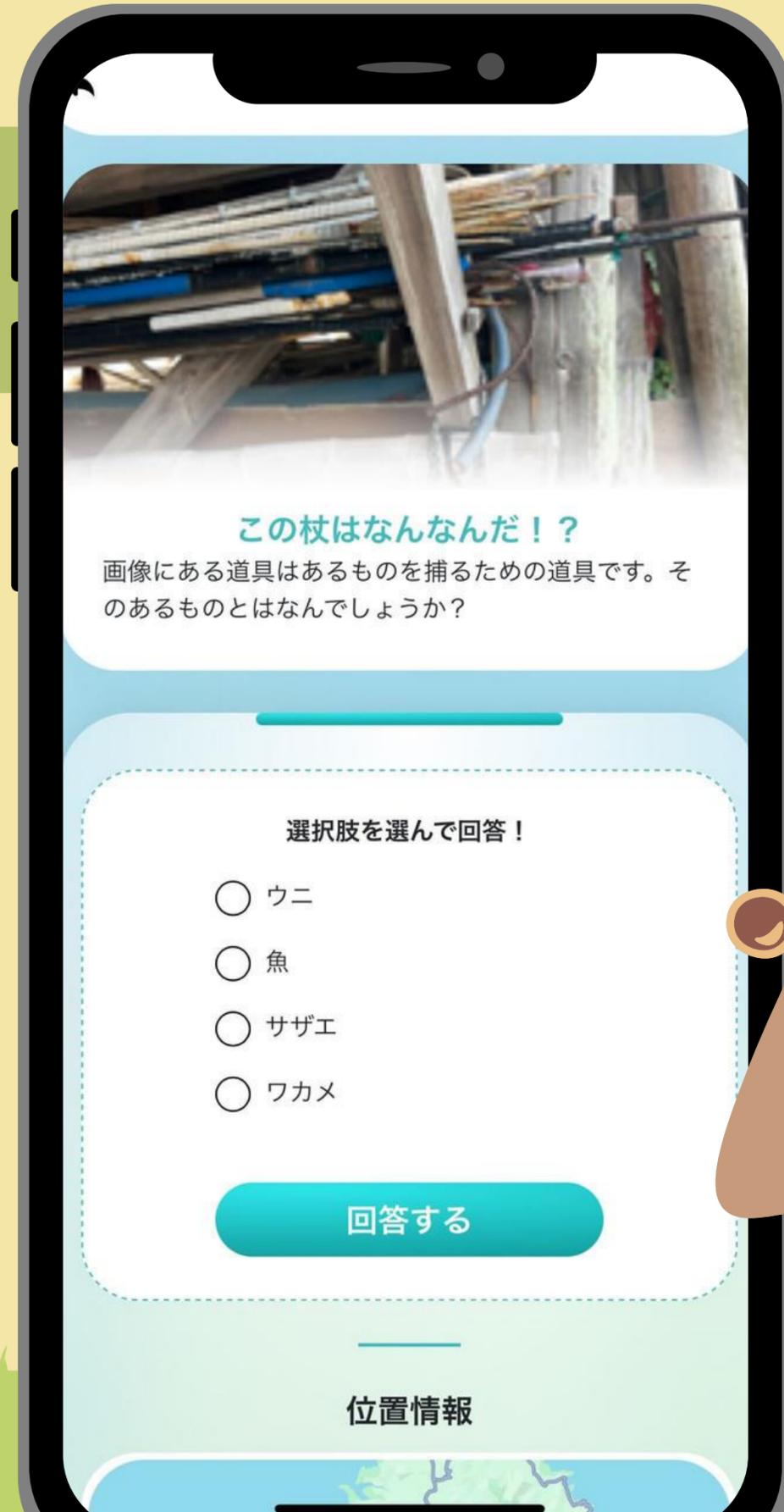
📍 都万の舟小屋

この杖はなんなんだ？

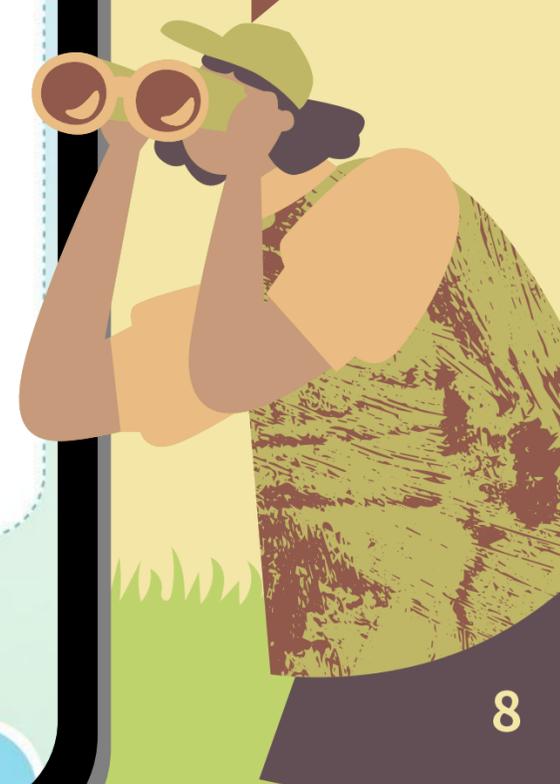
観光名所の別角度で楽しめるミッション



- ★ 体を動かして探してみる
- ★ 景色だけでなく、生活を想像する
- ★ 漁の仕方を実物を見ながら知る



島民の
当たり前！



インタープリテーション



知識や情報を
背景などとともに伝える
教えるより、
興味を刺激し啓発する

売り上げがどのように使われるか



高校生の 環境保全活動 支援として

▶ 販売価格1,000円の内
500円（50%）で検証

実証結果

(期間 : 2024.11/9~12/17)



アプリの利用者

28名



ステークホルダー数

7社



売り上げカード枚数

4枚



コンテンツ (クイズ)
作成数

29個



売り上げ金額

4,000円



PayPay支払い不可
人数 約

40名

隠岐自然館来館者数

2024年11~12月

395人 (ツアー団体含)

※10月 444人 (最多)

5月/9月 400人 (次に多い)

※2023年度 来館者

11233人 (一般 9461 小中生 737)

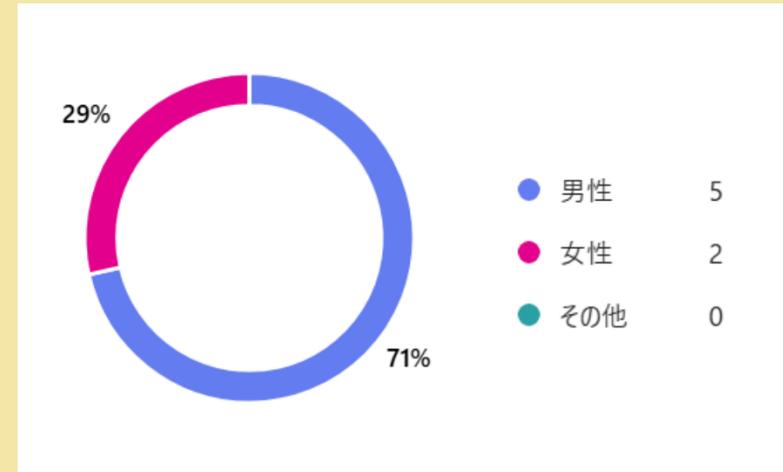


実証結果 (期間 : 2024.11/9~12/17)



●利用者の属性

購入者は団体客が多かった
全員が、直近1年での来島が初めて

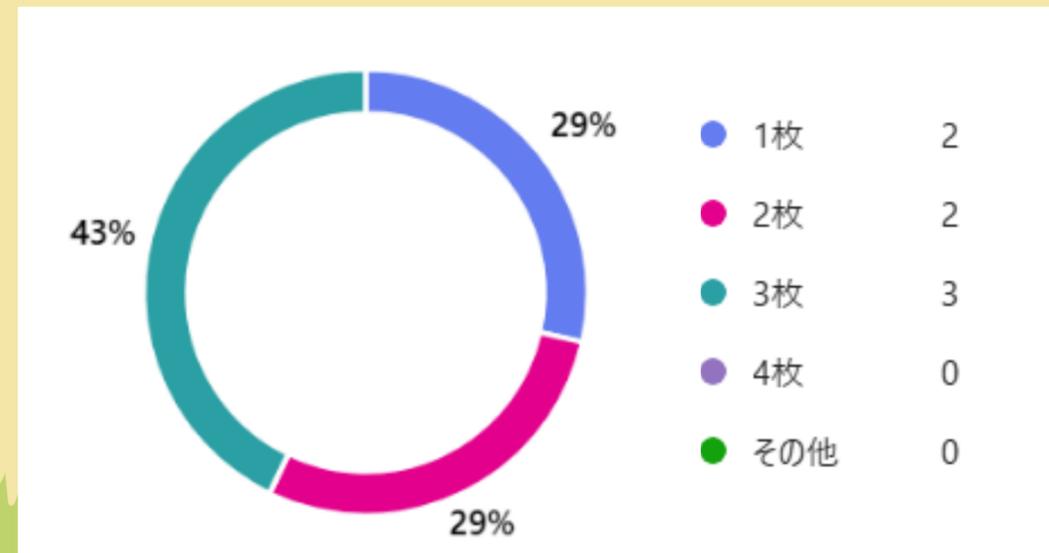
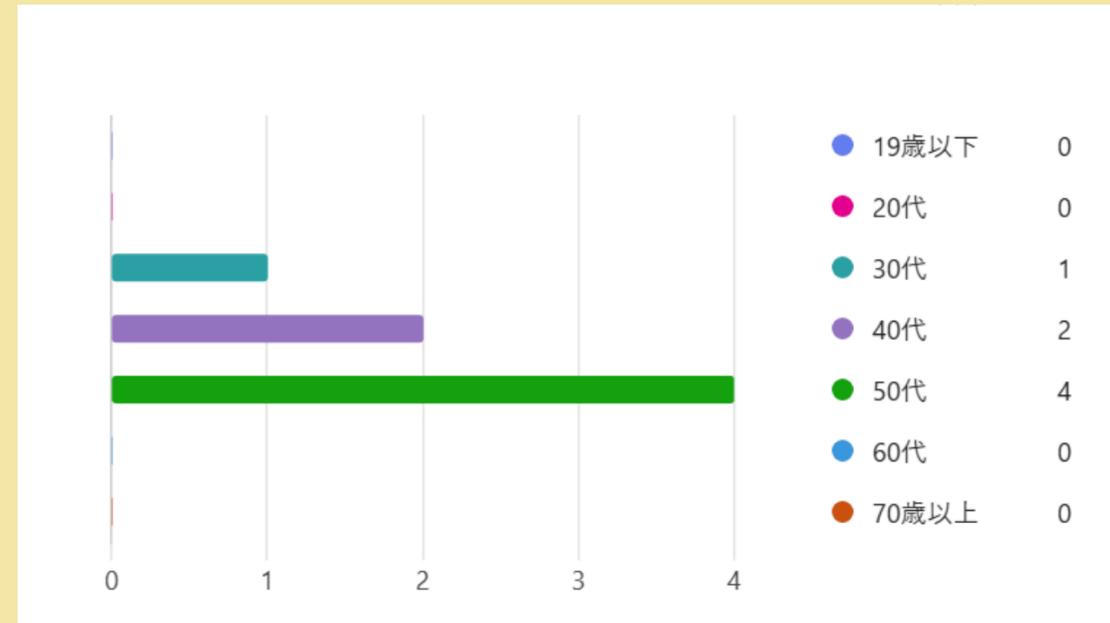


●自然環境への意識



●記念カードの購入枚数

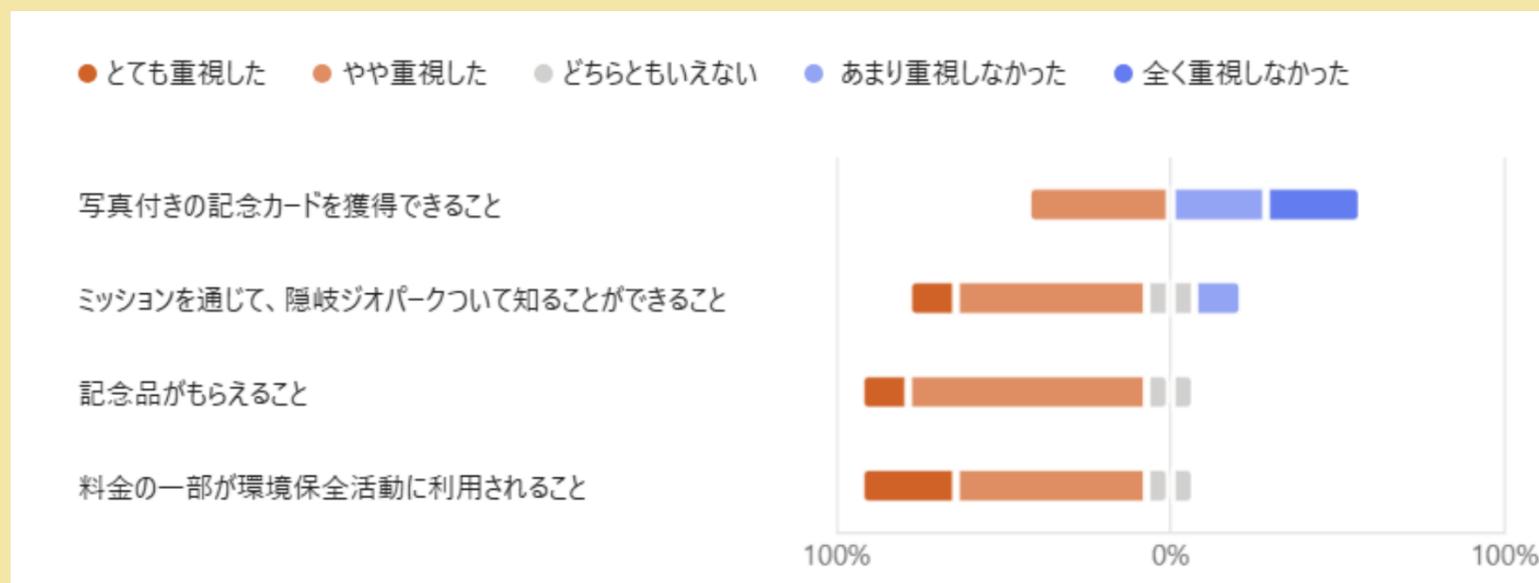
利用者は複数人（3人）が多く、1人1枚購入して利用する人が多い。



実証結果 (期間 : 2024.11/9~12/17)

●購入時に重視したこと

記念カード < 環境保全活動に利用される
環境保全活動支援に使われることを理解し購入してくれている。

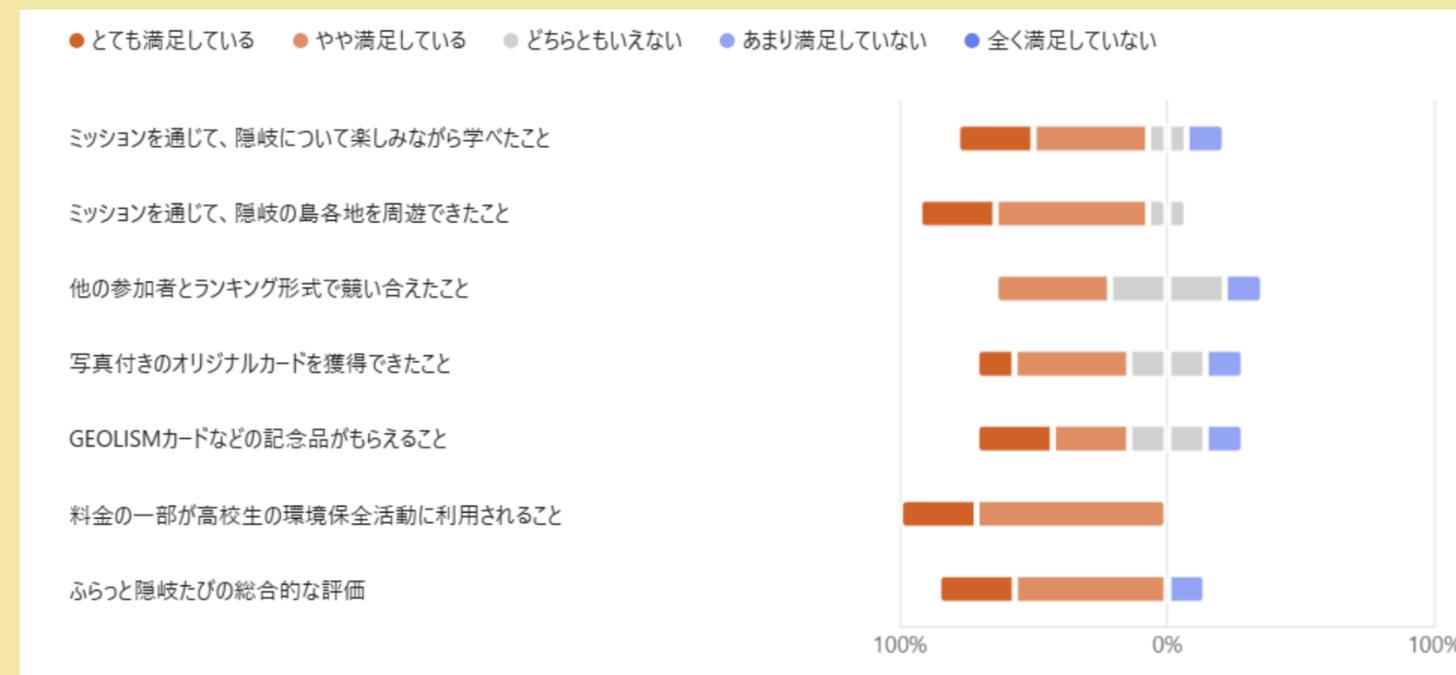


●隠岐でまた参加したいという気持ちが高い



●ミッションや環境保全につながる点が好評

参加人数が少なかったためランキングは盛り上がらなかった



●保全活動支援に充てる割合：設定と差がない

●販売価格：妥当とする人が多かった

●高校生への活動支援は今回のような形で寄付したい人が多かった

今回の実証の価値

市場価値を持つ形
だと初めてわかった

無償・低コストで行われて
いたものが、実際に「お金
を払う価値がある」と判断
された

支払い意欲のある
顧客がいること

ことが確認できた

高校生が関わることで
応援経済を引き出した

自然保全の目的

+

「高校生を応援したい」
が購入動機になった



▶次は「どう売るか」「どう拡張するか」へ

新たな問い

高校生の存在は「難しいテーマの自分ごと化」
をどこまで促進できるのか？



応援経済



インター
プリテーション

▶地質遺産の取り扱いといった
専門的で難しいトピックにも応用可能性か？

環境を守るための行動を、 経済とつなげる

仕組みづくりは
隠岐地域に限らない
今後他地域でも取り組まれ、
互いにつながり、
展開していくためにも





THANK YOU

For Your Attention

ご協力いただいたみなさん
本当にありがとうございました！